

食品店舗 信州くらうど 様

納入機器 内蔵ショーケース

魅力溢れる売場づくりで信州の「醗酵&熟成」文化を訴求 ～駅ビル内にふさわしい人気店舗で“ライブメイト”が活躍中～



◀Eシリーズ多段タイプの6尺ケース(EA-HS655BDN)を3台連結した壁面展開は壮観。日本酒からクラフトビール、100%ジュースまで多彩な信州産が並び



▶高さ1,650mmのセミ多段ケース(EE-HS855BCN)には、酒肴に好適の味噌・豆加工品、乳製品、ジャッキー等を陳列。下段商品の取りやすさを意識して、ショーケース自体を底上げた



▶平形ケースは店内随所に配置。インバータの冷凍ケースSG-JS680BTVE形(上)では馬刺しを販売



2015年春、北陸新幹線の開業に合わせてグランドオープンした長野の駅ビル「MIDORI長野」。その新築エリア2階に位置するのが「信州おみやげ参道ORAHO」です。信州の人々が“自分たちのもの”と胸を張れる名産品が集結するこのゾーンで、ひととき注目されているのが「信州くらうど」様。一ヶ月平均20,000人という売上客数を誇る同店は、長野を中心に土産物の製造・販売を手掛ける株式会社マツザワ様の直営店です。

県内にある約80の酒蔵と20以上のワイナリーを巡ってセレクトされた銘酒が集められた店内には気軽なバーも併設され、旅行者や出張族に人気。味噌・漬物・醤油・チーズなどの醗酵食品や菓子類も揃い、まさに「信州の広がりを感じる」店づくりがなされています。

ここで酒類や漬物、乳製品、冷凍食品などの販売に活躍しているのが、三菱電機の内蔵ショーケース「ライブメイト」。多段形3台の

連結で迫力ある壁面陳列を展開する一方、配管不要の自由さを活かし、店内随所で商品の魅力を引き出すのに一役買っています。



◀MIDORI長野。延床面積は25,600㎡(店舗面積11,500㎡)、店舗数は112

DATA

- 所在地：長野県長野市南千歳1-22-6
- 開店日：2015年3月14日
- 営業時間：9:00～20:00
- 売場面積：約90坪
- 納入機種：【内蔵ショーケース】
EA-HS655BDN×3、SG-JS680BTVE×3、EE-HS855BCN×2 他
- 機器販売：三菱電機住環境システムズ(株) 中部支社 飯田支店

お客様の評価

信州くらうど 店長／^{ききざし} 唎酒師 松下 昌靖 様

冷却能力に納得。配置やゾーニングの変更も容易です。

マツザワグループは他店舗でも三菱電機のショーケースを使っていますが、今回の機種は冷却能力が以前よりアップしているとのこと、確かにしっかり冷えます。1日3回の温度チェックでも**設定温度からのズレはなく、安心して使えます**。エアカーテンが乱れないようにエアコンの吹出口を一つ止めるなど、空調とのバランスは工夫しています。

また、壁面の多段ケースに付けたドレン蒸発装置も便利です。梅雨時はタンクの処置が必要なので、直接排水できるともったいいですね。

スポットミニケースは移設品ですが、コンパクトで、導線を乱さずに設置できるので重宝しています。ちょっとしたコーナーにも売りたい商品を陳列でき、またカウンター部も使い勝手がよく、活躍してくれています。

レイアウト変更が容易なことは、配管が要らない内蔵ケースならではの魅力。試飲販売などでも接客員の近くに冷えた商品を置けるので便利です。今後も、蔵を通じて信州の醸酵文化を伝えていくのに役立ってほしいと思います。



▲特設コーナーでは高橋助作酒造店の「松尾」をPR。平形片面スポットミニが活躍している。奥行45cmならではの取り回しのよさが活きる使い方



▲酒売場の主役は日本酒。木曾・佐久・北安曇など地域別に並び、品揃えに圧倒される。もちろん、ワインも多彩に揃う



▲内装は長野に本社がある山翠舎が担当。古材を活かしたデザインが、バーを含め90坪の店内に落ち着きと温かみを与えている



▼壁面にある洒落た店内サイン



▲漬物や佃煮など塩干用の平形ケース



▲醸酵バーと醸酵カフェを併設。気軽なキャッシュオンデリバリー式なので飲み比べも楽しい

三菱電機冷熱応用システム株式会社

〒640-8686 和歌山県和歌山市手平6-5-66
三菱電機(株)冷熱システム製作所内 TEL.073-436-9812